

東京駅、スカイツリー、浅草、築地、柴又など11エリアを散歩

旅行 読売

定価 480円

駅から
町歩き

東京さんぽ

「グルメタウン」東京駅を大解剖
桜咲く隅田川岸の下町へ
新スポット続々、東京観光ニュース

東京郊外を歩く
立川 岩槻 など
遷宮の今年 出雲&伊勢へ

4

2013

東京駅

船旅

期間限定の花見舟で江戸情緒を味わおう お江戸日本橋舟めぐり

江戸東京再発見コンサート03・3668・0700



両岸にソメイヨシノが咲く門前仲町付近の大横川

	特別便 花見舟	小名木川コース	神田川コース
期日	3月27日～4月6日運航 (4月1日を除く)。	3月7・18日	3月7・11日、 4月8日～10日
時間	3月27日は10:00、 12:30、19:00発。 28・29日は10:00、 13:00、19:00発。 30・31日は11:30、 14:15、17:00発。 4月2・3日は15:00、 17:00発。 4日は17:30、19:30発。 4月5・6日は18:00、 20:00発 (所要1時間30分)	10:30発 (所要1時間30分)	13:30発 (所要1時間30分)
料金	乗合便1人3500円 チャーター便 1艘3万1500円(土・日 曜4万円。11人まで)	3500円	3500円

※荒天時は中止の場合あり。花見舟の赤字はチャーター便
※いずれも江戸歴史ガイド、特製古地図付き。花見舟はお茶・菓子も付く

江戸時代、水上交通の要衝だった日本橋川、大川とも呼ばれた隅田川などを静かなエコボートで巡る「お江戸日本橋舟めぐり」に、春の特別便として花見舟が運航する。乗合便は10人定員で3月27日から31日まで1日2便だが、グループ単位での貸し切りなら、チャーター便(貸切便)が4月6日まで運航している(表参照)。

乗船場は日本橋たもとの日本橋船着場。橋詰には桜が植えら

れている。

花見舟は船着場を出発し、約1時間30分のクルージングを楽しむ日本橋へ戻る。コースは、当日の潮位や河川の混雑状況により左下のルートのいずれかになる。開花時期が合えば、深川かいわいや佃沿岸、隅田川沿いなどの桜並木を水辺越しに楽しめる。特に深川の大横川は川幅がそれほど広くないので、桜のトンネルをくぐるような壮麗な景色を堪能できる。

主催の江戸東京再発見コンサート「船内では浮世絵などの資料を

お見せし、かいわいの歴史や江戸時代の花見の様子、川柳などを紹介します」と話す。お茶と菓子、特製の古地図も用意され、ガイドの話聞きながらくつろげる。参加者からは「深川の静かな水辺と桜のコントラストが良かった」などの声が聞かれるという。歴史を感じる舟遊びだ。

舟巡りはこのほか、江戸城外濠をたどる人気の神田川コース、隅田川から「塩の道」とも呼ばれた小名木川と扇橋開門(水位の違う水路を通る際の装置)を楽しむ小名木川コースなどもあり、日頃見ることでできない新鮮な水辺の風景を味わうにはうってつけだ。



大横川では手が届きそうな橋をくぐる

